

政策目標4 安全・安心で、人と環境にやさしい街

重点課題3 日常の身近な暮らしの安心の確保

施策の基本方針

安全で安心な日常の暮らしを確保し、充実した市民生活を実現するため、地域と協働し、防火・防犯に取り組むまちづくり活動の支援を行います。また、「地域の安全は地域で守る」ことを基本とする「(仮称)犯罪のない安全で安心なまちづくり条例」を制定するなど、安全で安心して暮らせる社会の実現を推進します。

重点課題における今後の展開(課題)

地域と協働で行う防火・防犯活動においては、地域の団体等や関係機関と連携しながら施策を着実に実施する必要があります。そのためには、より効果的な市民への普及啓発に努めるとともに、事業の実施において地域との連携を深め、「地域の安全は地域で守る」ことができるよう進めていくことが重要です。

達成目標の状況

項目	現状値(18年度)	実績値(22年度)	目標値(22年度)
「教えて!ファイヤーマン」事業の実施校数	要望する全小学校(203校)	要望する全小学校(201校)	要望する全小学校
(仮称)犯罪のない安全で安心なまちづくり条例の制定	-	制定(20年度)	制定(20年度)
スクールガードリーダー数	39人	50人	50人
区内で地域安全マップが作成されている小学校区数(累計)	-	12校区	8校区 (29校区中)
(サイクリングロードのトンネル内)アート壁面(累計)	1面	5面	5面
(仮称)地域安全会議[正式名称:豊平区地域安全ネットワーク会議]等及びセミナーの開催回数(累計)	-	10回	7回 (19~22年度累計)
簡易型災害図上訓練等の開催回数(累計)	3回	15回	12回 (19~22年度累計)
(病原体の取扱施設として)実験室整備	他施設の調査	整備(20年度)	整備(20年度)
アスベスト含有調査件数(累計)	-	15件	30件
アスベスト除去等工事件数(累計)	-	9件	24件
さっぽろとれたてっこ認証取得農家数	100戸 (19年現状)	155戸	140戸
さっぽろとれたてっこ協力店舗数	30店舗 (19年現状)	35店舗	60店舗
(地下鉄東西線)可動式ホーム柵の設置駅数	-	19駅(20年度)	19駅(20年度)
消防力の充実	-	推進	推進
救急隊数(累計)	30隊	31隊(19年度)	31隊(19年度)
位置情報通知システムの導入	-	導入(19年度)	導入(19年度)
気管挿管可能救急救命士数	36人	80人	92人

項目	現状値(18年度)	実績値(22年度)	目標値(22年度)
薬剤投与可能救急救命士数	81人	229人	183人